



創業期の経営状況に関するアンケート (2005年度)

国民生活金融公庫総合研究所

記入上のお願い

- 1 このアンケートは、経営者ご本人がお答えください。
- 2 原則として 2005年12月末現在の事をお答えください。
- 3 複数の業種を営んでいる場合は、主な業種についてお答えください。
- 4 ご回答に当たっては、該当する選択肢の番号に○を付けてください。また、 内や () 内には数字または具体的な内容をご記入ください。

I 事業の現況についてお尋ねします。

問1 現在の業種についてお答えください。

- (1) 2005年に業種を変更しましたか。なお、すでに事業をやめられた方は、「3 現在、事業を行っていない」をお選びください。

- | | | |
|---|---|----------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 変更した 2 変更していない | } | → 問2へお進みください。 |
| <ol style="list-style-type: none"> 3 現在、事業を行っていない | → | 次の(2)へお進みください。 |

- (2) (1)で「3 現在、事業を行っていない」と回答した方にお尋ねします。

事業をやめた理由は何ですか。具体的にお答えください。(例：経営者の健康問題等)

→ ご協力ありがとうございました。このアンケート票は、同封しました返信用封筒(切手不要)によりご返送ください。

問2 現在の経営形態についてお答えください。

- (1) 現在の組織形態はどちらですか。法人経営の場合は、資本金の額もご記入ください。

- | | | | | | | | | | |
|--------|--------|-----|--|---|--|--|--|--|----|
| 1 個人経営 | 2 法人経営 | 資本金 | | 億 | | | | | 万円 |
|--------|--------|-----|--|---|--|--|--|--|----|

- (2) フランチャイズ・チェーンに加盟していますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 加盟している | 2 加盟していない |
|----------|-----------|

問3 現在の事業の内容についてお答えください。

- (1) 開業時に比べて、提供している商品・サービスの種類を増やしましたか。

- | | |
|--------|-----------|
| 1 増やした | 2 増やしていない |
|--------|-----------|

- (2) 開業時に比べて、対象とする顧客層を広げましたか。

- | | |
|-------|----------|
| 1 広げた | 2 広げていない |
|-------|----------|

問4 現在どのような点で苦勞していますか。該当するものをすべてお選びください。

- 1 商品・サービスの企画や開発がうまく進んでいない
- 2 生産管理や品質管理がうまくいっていない
- 3 顧客の開拓やマーケティングがうまくいっていない
- 4 受注単価、販売単価が低い
- 5 仕入れ、外注費などの原価がかさんでいる
- 6 人件費、家賃、支払利息などの経費がかさんでいる
- 7 従業員が量的に不足している
- 8 必要な技術やノウハウをもつ従業員を採用できない
- 9 従業員を思うように育成できない
- 10 財務管理や経理処理がうまくできていない
- 11 資金繰りが厳しい
- 12 金融機関からの借入が難しい
- 13 その他（具体的に _____)
- 14 特に苦勞はしていない

問5 現在の業績などについて、次の(1)～(6)にお答えください。

(1) 同業他社と比べて、現在の業況はどうですか。

- 1 良い 2 やや良い 3 やや悪い 4 悪い

(2) 現在の売り上げはどうですか。

- 1 増加傾向 2 横ばい 3 減少傾向

(3) 現在の月商（1カ月間の平均売り上げ）はどれくらいですか。

1カ月当たりの平均 億 万円くらい

(4) 現在の採算状況はどうですか。

- 1 黒字基調 2 赤字基調

(5) 現在の資金繰りの状況はどうですか。

- 1 厳しい 2 厳しくない

(6) 2005年に設備投資を行いましたか。行った場合は、その合計金額もご記入ください。

1 行った 億 万円 2 行っていない

II 従業員についてお尋ねします。

問6 現在の従業員についてお答えください。

(1) 現在の従業員は何人ですか。従業員の種類別の人数を、表内の□にご記入ください。該当する従業員がいない項目には「0」をご記入ください。

経営者本人	家族従業員	常勤役員・正社員 (家族従業員を除く)	パートタイマー・ アルバイト	派遣社員・ 契約社員
1人	□ 人	□ □ □ 人	□ □ □ 人	□ □ 人

(2) 現在の従業員のうち、次の①～③に該当する従業員は何人いますか。該当する従業員がいない項目には「0」をご記入ください。

- ① 45歳以上の従業員..... □ □ 人
- ② 女性従業員..... □ □ 人
- ③ 開業当初から勤務している従業員... □ □ 人

(3) 現在、従業員（経営者本人を含む）に支払っている人件費はどのくらいですか。1カ月当たりの合計金額をご記入ください。

1カ月当たりの金額 □ □ □ □ 万円

問7 開業後の採用状況についてお答えください。

(1) 開業後に従業員を新たに採用しましたか。

- 1 採用した → (2)へお進みください。
- 2 採用していない → 問8へお進みください。

(2) (1)で「1 採用した」と回答した方にお尋ねします。

どのような経路で新しい従業員を採用しましたか。該当するものをすべてお選びください。また、その中で最も有効だった経路もお答えください。

- 1 公共職業安定所（ハローワーク）
- 2 民間職業紹介所
- 3 広告、求人雑誌等への掲載
- 4 自社のホームページ
- 5 勤務時代の上司・同僚・部下
- 6 勤務時代の取引先の紹介
- 7 知人・友人の紹介（5、6を除く）
- 8 家族・親せきの紹介
- 9 現在の取引先の紹介（6を除く）
- 10 人材派遣会社
- 11 学校
- 12 その他（具体的に _____）

○を付けた経路のうち、最も有効だった経路..... □

問8 現在、従業員数に過不足を感じていますか。不足していると感じている場合は、何人くらい不足しているかもご記入ください。

1 過剰である 2 適正である 3 不足している

--

 人

Ⅲ 金融機関との取引についてお尋ねします。

問9 民間金融機関からの借り入れについてお答えください。

(1) 現在、民間金融機関からの借入金がありますか。ある場合は、現在の残高もご記入ください。

1 ある 合計

--

 億

--	--	--	--

 万円 2 ない

(2) 2005年に民間金融機関に、借り入れを申し込まれましたか。その際、借り入れることができましたか。該当するものを一つお選びください。

(注1) 条件が合わなかったため、借り入れしなかった方は、「3 申し込んだが借りられなかった」をお選びください。
 (注2) 2005年に2回以上申し込んだ場合、一度でも借り入れできた方は「4 借りられた」をお選びください。

- 1 必要ないので申し込まなかった
 - 2 借りられないと考えて申し込まなかった
 - 3 申し込んだが借りられなかった
 - 4 借りられた
- } → 問10へお進みください。
- 次の(3)へお進みください。

(3) (2)で、「4 借りられた」と回答した方は、次の(3)、(4)にお答えください。

2005年に行った借り入れの返済期間、借入金利、借入先を、借り入れごとにお答えください。

(注1) 2005年の借り入れが4口以上ある場合は、借入金額が大きいものからお答えください。
 (注2) 2005年の借り入れが1口あるいは2口の場合、残る欄は空欄のままで結構です。

	借り入れ①	借り入れ②	借り入れ③						
返済期間	<table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> 年 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> カ月			<table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> 年 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> カ月			<table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> 年 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> カ月		
借入金利 (小数点第二位以下四捨五入)	年利 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> . <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> % (小数点)			年利 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> . <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> % (小数点)			年利 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> . <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px;"> </td></tr></table> % (小数点)		
借入先 (下欄から番号を選択してご記入ください)	<table border="1" style="width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> </table>	<table border="1" style="width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> </table>	<table border="1" style="width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> </table>						
	1 都市銀行	2 地方銀行	3 第二地方銀行						
	5 信用組合	6 長期信用銀行・信託銀行	4 信用金庫						
	7 その他 (具体的に)								

(4) 2005年の借り入れには、担保や保証人などを提供しましたか。該当するものをすべてお選びください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 不動産担保 | 2 預金（経営者本人や家族名義分を含む）担保 |
| 3 国債、株式などの有価証券担保 | 4 入居保証金や売掛債権の担保 |
| 5 特許、意匠権などの知的所有権担保 | 6 経営者本人や常勤役員など身内の保証人 |
| 7 第三者の保証人（6を除く） | 8 信用保証協会の保証 |
| 9 その他（具体的に | 10 担保、保証人などは提供しなかった |

問10 政府系金融機関からの借り入れについてお答えください。

(1) 2005年に政府系金融機関から借り入れを行いましたか。行った場合は、その借入先についても該当するものをすべてお選びください。

- 1 行った → <借入先> { 2 国民生活金融公庫
3 国民生活金融公庫以外の政府系金融機関
- 4 行っていない

(2) 現在、国民生活金融公庫から借入金がありますか。ある場合は、現在の残高もご記入ください。

- 1 ある 合計 億 万円 2 ない

(3) 現在、国民生活金融公庫以外の政府系金融機関からの借入金がありますか。ある場合は、現在の残高もご記入ください。

- 1 ある 合計 億 万円 2 ない

問11 金融機関から借り入れする際、最も重視することは何ですか。次の中から一つ選んでください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 必要なときに借り入れできること | 2 必要な額を借り入れできること |
| 3 低い金利で借り入れできること | 4 緩い担保・保証条件で借り入れできること |

IV 開業当時から現在までを振り返ってお尋ねします。

問12 開業計画どおりではなかったことがら（見込み違い）についてお答えください。

(1) どのような見込み違いがありましたか。次のうちから、最も当てはまるものを一つお選びください。

- | | | |
|------------------|----------------|--------------------|
| 1 売り上げや販売に関すること | 2 経費や原価に関すること | } → 次の(2)へお進みください。 |
| 3 資金繰りに関すること | 4 従業員に関すること | |
| 5 企画、開発や製造に関すること | | |
| 6 見込み違いはなかった | → 問13へお進みください。 | |

(2) (1)で何らかの「見込み違いがあった」と回答した方は、次の(2)～(4)にお答えください。

見込み違いに対応するために、どなたか（家族従業員と常勤役員・正社員は除く）に相談しましたか。

1 相談した → 次の(3)にお進みください。

2 相談していない → (4)へお進みください。

(3) 役に立つアドバイスや協力が得られた相談相手は、次のうちどれですか。該当するものをすべてお選びください。また、そのうちアドバイスや協力が最も有効だった相談相手の番号も にご記入ください。

- | | | |
|-------------------------------|------------------|-------------|
| 1 販売先、受注先 | 2 仕入先、外注先 | 3 かつての勤務先 |
| 4 取引関係のない事業経営者 | 5 事業には関係のない知人・友人 | 6 税理士、公認会計士 |
| 7 商工会、商工会議所 | 8 創業支援機関 | 9 民間金融機関 |
| 10 その他（具体的に |) | |
| 11 相談したが、役に立つアドバイスや協力は得られなかった | | |

○を付けた相談相手のうち、最もアドバイスや協力が有効だったところ・・・

(4) 現在、その見込み違いは解消していますか。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1 すでに解消した | 2 解消しつつある | 3 まだ解消していない |
|-----------|-----------|-------------|

問13 開業時に比べて、高まったノウハウはありますか。該当するものをすべてお選びください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 商品・サービスの企画、開発のノウハウ | 2 生産管理、品質管理のノウハウ |
| 3 顧客開発、マーケティングのノウハウ | 4 人材育成、従業員教育のノウハウ |
| 5 財務管理、経理処理のノウハウ | 6 資金調達のノウハウ |
| 7 高まったノウハウはない | |

問14 開業してからこれまでを振り返ってみて、次の(1)～(6)にお答えください。

(1) 開業した時期について、どうお考えですか。

- | | | |
|--------|------------|--------|
| 1 早かった | 2 ちょうど良かった | 3 遅かった |
|--------|------------|--------|

(2) 開業した年齢について、どうお考えですか。

- | | | |
|--------|------------|--------|
| 1 早かった | 2 ちょうど良かった | 3 遅かった |
|--------|------------|--------|

(3) 最も大変な時期はいつごろでしたか。

- | | | | |
|------------|-----------|--------------|-------|
| 1 開業後6カ月以内 | 2 7～12カ月目 | 3 2年目 | 4 3年目 |
| 5 4年目 | 6 5年目 | 7 大変な時期はなかった | |

(4) 開業前に比べて、経営者ご本人の収入は増えましたか。

- 1 かなり増えた 2 少し増えた 3 変わらない
4 少し減った 5 かなり減った

(5) 業績には満足していますか。

- 1 大いに満足している 2 やや満足している 3 やや不満である 4 大いに不満である

(6) 事業について、どのように自己評価していますか。次のうちから、最も当てはまるものを一つお選びください。「1 成功」に○をつけられた方は、軌道に乗るまでにかかった期間も にご記入ください。

- 1 成功 \longrightarrow 軌道に乗るまでの期間 年 月
2 失敗
3 まだわからない

問 15 起業を成功させるためには、次のどれが大切な要素だと思いますか。次のうちから、重要と思われる順に3つお選びください。

1 番目… 2 番目… 3 番目…

- 1 経営者（事業主）自身の資質、能力、意欲
- 2 人脈、人的ネットワーク
- 3 景気や経済の状態
- 4 事業のアイデアやビジネスチャンス
- 5 販路の開拓
- 6 仕入先、外注先の開拓
- 7 開業資金の調達
- 8 開業後の運転資金の調達
- 9 開業後の設備資金の調達
- 10 パートナーや技術・ノウハウをもつ人材の確保
- 11 従業員の量的な確保、育成
- 12 店舗などの立地や機械・設備の確保
- 13 運、偶然
- 14 その他（具体的に)

問 16 今後の事業規模についてどのようにお考えですか。

- 1 拡大したい 2 現状程度でよい 3 縮小したい

VI 事業概要の変更についてお尋ねします。

問17 2005年内に、次のような変更はありましたか。変更があった場合に、その内容をご記入ください。
また、変更があった場合は、あわせて公庫のお取引支店あてご連絡ください。

- 1 いずれも変更していない (2~4の へのご記入は不要です)
- 2 社名の変更があった (法人成りを含みます)

新しい社名

--	--

- 3 代表者 (事業主) の交代があった

新しい代表者

氏名

--	--

- 4 事業所の移転があった

新しい住所

郵便番号	—
住所	都道 府県
電話番号	()

これで質問はすべて終わりです。このアンケート票は同封しました返信用封筒 (切手不要) によりご返送ください。ご協力ありがとうございました。

なお、今後、調査結果の概要などを、今回のご郵送先と異なる住所に郵送することを希望される場合は、その住所をご記入ください (問17にご記入いただいた住所にお送りしてよろしければ、再度のご記入は不要です)。

郵便番号	—
住所	都道 府県